

11～12月に実施した市民満足度調査と併せ、「2010年10大ニュース」のアンケート調査を、郵送で実施しました。無作為に抽出した市民1,000人を対象に、自由記入項目を含む26項目から、1人につき3項目を選択する方式でご回答いただきました。

白石高校と白石女子高校の統合やアニメスタジオの開所など、本年も話題に富んだ1年となりました。

平成23年が、市民の皆さまにとって素晴らしい年となることをご祈念申し上げます。

※11月26日に調査票を発送し、12月17日現在の集計結果を掲載しています。
有効回答者数463人、回答率46.3%

平成22年の主な出来事
※太字は10大ニュースの候補項目

1月

12日・「旭プロダクション」がアニメむすび丸の作画をスタート
15日・市内企業と行政のコラボ！「片倉小十郎本草製ブックカバー」を発売
19日・コンビニエンスストア・ローソンが「レンジ白石温麺」を発売

2月

8日・平成22年度の当初予算発表！一般会計当初予算126億5400万円は6年連続のマイナス編成（前年度当初比2.6%減）
14日・白石市のマスコットキャラクター「こじゅうろうくん」と「ポチ武者こじゅうろう」にバレンタインデーのチョコが届く
23日・暴力団による公共施設の使用を制限するための協定を白石警察署と締結（4月施行）

3月

2日・宮城県が大鷹沢の身体障害者療護施設「不忘園」を平成23年4月に民間譲渡することを決定
11日・ペットボトルを集めて途上国にワクチンを贈る活動を開始
20日・聴覚障害者が出場する全国デフバスケットボール選手権大会をホワイトキューブで開催
20日・昨年発見された遠藤家の古文書約6,000点の整理作業進む（中には鎌倉時代の史料も）
30日・公立学校法人宮城大学と農林関係事業の連携協力に関する協定書を締結
30日・白石女子高校99年の歴史に幕！校舎とのお別れ会を開催

4月

10日・市内企業と行政のコラボ！「片倉小十郎本草製ブックカバー」を発売
22日・姉妹都市の登別市・海老名市と災害時の相互応援協定を締結
－「白石市行政改革推進計画（集中改革プラン）改訂版」に基づき、水道料金・下水道使用料、各種証明手数料を見直し
－白石市観光案内所が手作りの「耳寄り情報」を発行開始
－材木岩公園を流れる白石川上空に200匹のこいのぼりが泳ぐ

5月

3日・「白石市民春まつり」を開催 火縄銃演武やしろいし大行列にわく
3日・「第52回全日本こけしコンクール」を開催 蔵王町の佐藤良子さんが内閣総理大臣賞を受賞（～4日）
16日・「ポチ武者こじゅうろう」に誕生日プレゼントが届く

市民が選んだ 2010年10大ニュース

1位
(295票)

平成21年10月以降、市内で連続不審火とみられる火災が相次いで発生（～22年1月）

平成21年10月17日、市内の駐車場で、軽乗用車1台が全焼した車両火災が発生してから、主に駐車中の車両に火をつける手口などで18件の連続不審火とみられる火災が発生。相次ぐ不審火に市民の皆さんの不安が広がりました。

白石署は警戒を続け、県警本部も捜査員を派遣。動員人数は1月までの3カ月で延べ約4,500人に上りました。また、市消防団や自治会が自主的に見回りを行うなどの動きも出しました。

2位
(251票)

白石高校と白石女子高校が統合（4月8日）

白石高等学校110年、白石女子高等学校99年の歴史に幕を下ろし、統合によって新たなスタートを切ることになった新生「白石高等学校」。

4月8日、開講式と入校式、そして第1回入学式が開催されました。

▶伝統を引き継ぎ、さらなる飛躍が期待される新生「白石高等学校」



3位
(94票)

公立刈田綜合病院へ運営費補助金を負担することを可決（3月2日）



▲公立刈田綜合病院リハビリガーデン

2月10日、公立刈田綜合病院を運営する白石市外二町組合は、組合議会全員協議会で資金不足による運営費補助金として、同組合を構成する1市2町に計5億5,000万円の補てんを求めました。

常勤医師不足や看護師不足、休止している1つの病棟を再開できなかったことが収益減少の主な要因で、市議会は3月2日、本市が負担する4億7,685万円を全会一致で可決しました。

4位
(68票)

公立刈田綜合病院が改革プラン改定版を公表（6月28日）

6月28日、白石市外二町組合は、組合議会全員協議会で平成21年2月に策定した「公立刈田綜合病院改革プラン」の改定版を公表。常勤医師や看護師が不足している現状を踏まえ、数値目標の見直しが行われました。改定版の主な柱は、7対1入院基本料（※1）の維持や、現在休止中の1つの病棟（60床）を再開し、平成23年4月から回復期リハビリテーション（※2）病棟として立ち上げ、収益の増加を目指すというもの。このほか、人工透析室を平成23年度に増床し、医療機能を強化することや、一般会計からの繰入基準の見直しなども盛り込まれました。

※1 患者に対する看護配置を示すもの。1日24時間を通して、平均で入院患者7人に1人の看護職が勤務していること。
※2 急性期治療を終了した患者を早期に受け入れ、チーム医療で日常生活動作の向上を目指すし、家庭復帰を支援すること。

5位 (53票)

第3回鬼小十郎まつりを開催（10月2日）

大阪夏の陣での片倉軍と真田軍の激闘シーンなどを約100人のエキストラが再現。「熱い魂が創り出す歴史絵巻」に約5,000人の観光客が沸きました。

6位 (47票)

白石音頭パレード雨天中止（8月11日）

白石夏まつり「白石音頭パレード」が雨天中止（白石音頭パレードが中止となったのは異例）。12日の花火大会も13日に延期になりました。

7位 (41票)

NPO小十郎まちづくりネットワークを設立（8月20日）

白石市、角田市、大河原町にある3青果市場が9月から大河原地方卸売市場に統合。その跡地を活用し直売所を運営しようと、地元農家の皆さんが団体を設立しました。

8位 (40票)

白石城のソメイヨシノに雪（4月17日）

上空の強い寒気で、この時期では異例の雪を5センチ観測。桜の開花日以降に雪が積もったのは30年ぶり、白石城のソメイヨシノに季節はずれの雪が積まりました。

9位 (36票)

旭プロダクション「宮城白石スタジオ」が開所式（4月2日）

アニメ制作会社である旭プロダクションが情報センターアテネに構えた「宮城白石スタジオ」の開所式を開催。本格的なアニメ制作がスタート！アニメを通じて白石を発信していきます。

10位 (35票)

電子投票を休止する条例改正案を可決（9月17日）

9月定例会議で、平成23年春の市議選は電子投票を適用せず、自書式投票とする条例改正案を可決。「国が推進しないため財政負担が多く、猛省を促す」として議員提案されました。

11位以降

11位は、ミヤコーバス「七ヶ宿線」85年の歴史に幕（9月・32票）。12位は、「奥州片倉組」結成（9月・29票）。13位は、平成22年度当初予算（2月・28票）と続きました。



01 __ソメイヨシノに雪 02 __鬼小十郎まつりメインイベント「大阪夏の陣 道明寺の戦い」



03 __旭プロダクション「宮城白石スタジオ」開所式

6月

5日・アニメ「戦国BASARA」で伊達政宗と片倉小十郎を演じている中井和哉さんと森川智之さんが来白！ 風間市長と対談
20日・元国会議員の遠藤氏が死去
30日・白石・東・福岡・南中と白石警察署が自主防犯ボランティア「PSCパトロール」の協定書を締結

7月

1日・奥州白石温麺組合がアニメ「戦国BASARA」白石温麺第2弾を発売
4日・白石女子高校同窓会白石支部が最後の総会
24日・越河地区で6年に1度の御柱祭を開催（～25日）
30日・白石市観光協会が無料レンタサイクル20台を更新
31日・ヤオチウ東店が閉店
－観光案内所イラストマップ第8弾「おはなし処マップ」が完成

8月

9日・南保育園で夏場の保育室の温度上昇を抑制しようと「グリーンカーテン」作戦を実施！太陽の光を存分に浴びたゴーヤを収穫
12日・アニメ「戦国BASARA」片倉小十郎タクシーが昨年に続き1カ月間の限定運行
14日・J.R白石駅前で「白石城下大盆踊りフェスタ2010」を開催 13年ぶりに駅前盆踊り
21日・白石中・東中新体操部がダブルで全国大会に出場
－白石中央通り商店街が「甲冑巡りスタンプラリー」を開催（～9月）

9月

3日・小原中の生徒が約400年の伝統文化「百矢納め」を体験学習
7日・白石戦国武将隊「奥州片倉組」結成 政宗が、小十郎が、甲冑姿で白石をPR
25日・北保育園で緑色に染まった芝生の園庭で運動会を開催（6月26日、園児や保護者、地元の皆さんが芝生の苗の植え付け作業を実施）
28日・郵便局会社東北支社が白石を特集したオリジナル切手シート「片倉小十郎の城下町『しろいし』Ⅱ」を発売
30日・ミヤコーバス「七ヶ宿線」85年の歴史に幕 地域住民が感謝のセレモニーを開催

10月

2日・市内企業と行政のコラボ！「片倉小十郎本草製ブックカバー」を限定発売
19日・白石市小・中学校音楽祭で「白石市民歌」を白石・東・福岡中の吹奏楽部員70人が合同演奏
30日・尚綱学院大学が「第2回尚綱メディアフェスタ～白石プリズム回廊～」を開催（～31日）
－平成25年のディステイネーションキャンペーン再誘致に向けて仙台・宮城【伊達な旅】キャンペーンを実施（～12月）
－国勢調査スタート

11月

5日・登別市・海老名市・白石市が官民さまざまな分野で交流を深めるための「トライアングル交流宣言」に合意
5日・小原中の生徒が国の天然記念物「ヒダリマキガヤ」の保存体験活動
6日・白石市地方卸売市場の跡地で「NPO小十郎まちづくりネットワーク」が産直市を開催
9日・白石青年会議所が風間市長の公約検証会を開催
28日・キューブジュニア合唱団が結成10周年コンサートを開催
－姉妹都市の登別市と協働で2011年登別・白石カレンダーを作製

12月

1日・小原地区の市道「小久保平原線」が開通
3日・「N.T.T番号情報」と官民協働で「タウンページ&ハローページ」＋「市民便利帳」の合冊版を共同制作することに合意
－観光案内所イラストマップ第9弾「おまつりイベントマップ」が完成